

令和8年度 こども療育センター地域サポート事業

出前講座「リハシル」の紹介

福井県こども療育センター
地域支援課 地域支援グループ

出前講座「リハシル」とは

障がいや気がかりな子どもへの理解を深め、支援を考える際に
リハビリテーションや心理の視点を活用してもらうことを
目的とする出前講座



リハシルの流れ

①講座コース

②講座＋振り返り会コース

どちらかを選んで頂けるようになりました！

メールで申込書を送付

当センターよりご連絡
日程調整

施設見学・講座内容の打ち合わせ
(多職種で訪問します)

①講座コース
(見学より1か月以降に講座の日程を設定)

②講座＋振り返り会コース
(振り返り会は講座後約2か月程度を目安)

振り返り会とは

講座後に、その後の取り組みを共有する機会となることを目的としています

うまくいったこと
難しかったこと



こんな取り組み
をしました



申し込み書に
振り返り会希望の有無を
ご記入ください

事業概要

【実施担当】

福井県こども療育センター 地域支援課 地域支援グループ
(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理士)

【申し込み対象機関】

県内の保育所、幼稚園、認定こども園、子育て支援センター等の児童福祉施設、
学校、児童館等、障害福祉サービス事業所等

【受講費用】

無料

事業概要

【実施期間】

R8年5月～R9年2月

【申し込み受付期間】

R8年3月～11月30日

【実施方法】

対面形式またはオンライン（原則 Microsoft Teams使用）

【時間】

施設見学・打ち合わせ：60~90分

講座：60~90分

振り返り会：60~90分



出前講座「リハシル」テーマ一覧

運動面の育ちが気になったら	環境のこと
乳幼児期の体づくりのコツ	やりとりに苦手さのあるお子さんへの関わり方
就学時までに身につけておきたい動作	ことばはどう育つ？
日常生活で使うリハビリの道具について (足の装具、杖、車いすなどの目的・使い方の基本)	発音について
介助の基本 (車いすの乗り降り・歩行・階段など一般的な介助方法)	食べる機能の発達や食事の工夫
遊びや感覚のこと	行動の捉え方と関わり方の工夫
生活動作の工夫	保護者との関係づくり

お願い

- ・ 個別事例の相談はご遠慮ください
- ・ 講座の録画、資料の二次配布はお断りしています
- ・ 講座終了後にアンケートのご協力をお願いします

リハシル申し込み

出前講座「リハシル」申込書に記入し、メールで送付してください



申し込み先

福井県こども療育センター
地域支援課 地域支援グループ

✉ : chiikireha@pref.fukui.lg.jp

(担当：塚谷)